

1. 対象部材

カーテンレール用ランナー

略称：CjK ランナー

2. 標準(共通)化の部位

標準(共通)化の部位を図1に示す。

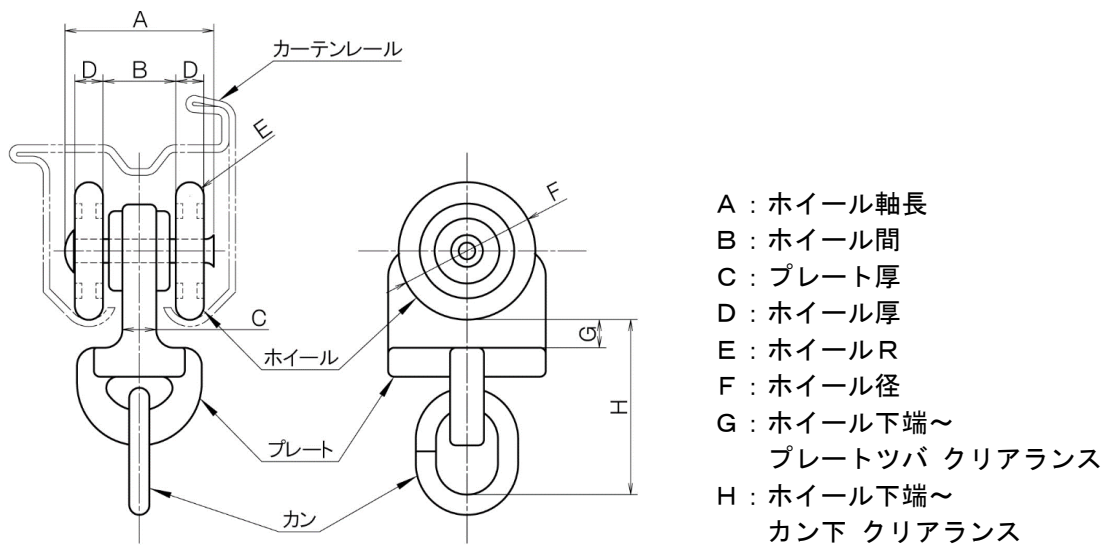


図1－標準(共通)化の部位

3. 寸法・形状

図1の各部位の寸法を表1に示す。

表1－各部位の寸法

単位：mm

項目	①	②
A : ホイール軸長	$\leq 13.0$	$\leq 14.5$
B : ホイール間	$\geq 5.4$	$\geq 8.0$
C : プレート厚	3.0	6.0
D : ホイール厚	2.5	2.2
E : ホイールR	1.25	1.1
F : ホイール径	12.0	9.0
G : ホイール下端～ プレートツバ クリアランス	2.5	$1.4 \leq G \leq 2.9$
H : ホイール下端～ カン下 クリアランス	15.5	$14.8 \leq H \leq 15.4$

①：CjK基準書”066カーテンレール用キャップストップ”及び”118カーテンレール”の①に対応

②：CjK基準書”066カーテンレール用キャップストップ”及び”118カーテンレール”の②に対応

#### 4. 表示方法

部材・印刷物・電子媒体などに、長期使用対応部材であることを表示する。  
または、“CjK”マークを表示する。

#### 5. 特記事項

##### 5.1 関連部材が具備すべき条件

使用するカーテンレール及びキャップストップは、“CjK部材基準書”118カーテンレール”及び”066カーテンレール用キャップストップ”の使用を前提とする。

#### 6. 解説

特に無し。

#### 7. 共通事項

##### 7.1 寸法について

寸法は基準値を示し、公差・許容差を表すものではない。

##### 7.2 交換について

交換については、専門知識を有する者が行うことを推奨する。

注記)専門知識を有する者とは：専門的知識、技術、経験を有する者である。

#### 8. 改訂履歴

##### 8.1 2021年09月24日改訂

- ・”3. 寸法・形状”表1－各部位の寸法の下に対応するCjK部材を加筆した。
- ・”5. 特記事項”5.1関連部材が具備すべき条件について該当するCjK部材基準書に変更した。

##### 8.2 2022年 月 日改訂

- ・”2. 標準(共通)化の部位”図1－標準(共通)化の部位にH寸法を追加した。
- ・”3. 寸法・形状”表1－各部位の寸法の②G寸法を改訂した。
- ・”3. 寸法・形状”表1－各部位の寸法へH寸法を追加した。